

 **海辺・川辺調査レポート**

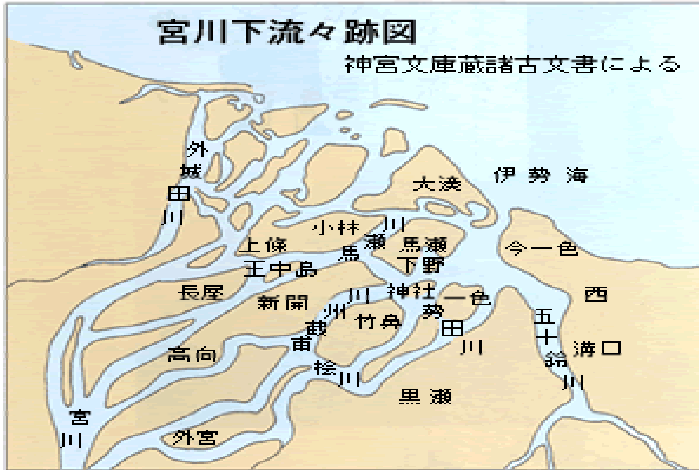
■ 名 前 (ふりがな)	中居 駿介 (なかい しゅんすけ)
■ グループ名	
■ 学校名	御菌村立 御菌小学校
■ 学 年	3 年
■ 年 齢	8 歳
■ お手伝いしていただいた方の名前	中居 弘和 (祖父)、 中居 美幸 (母)

■ レポートした場所	三重県度会郡御菌村 御菌中学校付近
■ レポートの題名	馬瀬川は、どこにいったの？
■ 内 容	<p>ぼくのおじいちゃんが小さかったころ、ひいおじいちゃんの自転車で馬瀬川にかかっていた大きな御菌橋をわたって上條のしんせきの家によく行ったという話を聞きました。今、ぼくの家近くにある川は宮川だけで、御菌橋は、B & Gの体育館の近くにあるけれど小さいし、昔の大きな御菌橋がどこにあったのかと思い、馬瀬川のことといっしょに調べてみました。</p> <p>昔、ぼくの家近くには宮川と馬瀬川があったそうで、今は用水路になっている馬瀬川 (写真②) は、50年ぐらい前には川のはばが70メートルもあったそうです。その川には、堤防があって、昔の大きな御菌橋 (写真③) は、たぶん今の御菌橋 (写真④) の場所から北にむかってかけられていたのだと思います。</p> <p>そんなに大きかった馬瀬川が今はどうしてなくなってしまったかという、うめたててしまったからです。昔、馬瀬川の堤防は大雨や台風で何度かこわれてしまって 洪水がおこっていたそうです。村の人たちは困ってしまって馬瀬川をうめたてたのかな？何年かけてこの川をうめたてたのかな？調べたら工事がはじまってから完成するまで24年もかかっていた。そのうめたてた土地が今は家や田んぼや畑になっているのです。</p> <p>ぼくがびっくりしたのが今、中学校 (写真⑥) のある場所が馬瀬川の中だった (写真⑤) ということです。なんとB & G体育館やプールが建っている場所も馬瀬川のあった場所だそうです。ぼくたちはB & Gの体育館やプールを使っています。夏休みにはいつもプールで泳ぐのがとっても楽しみだし、体育館でいろんなスポーツもやっています。それは、昔の人たち</p>

が長い間一生懸命うめたててくれたおかげです。たくさんの方が生活をするには大きな土地がいるけれど、人間だけが便利になるためにどんどん土地をうめたてていくのはあまりよくないと思います。これ以上、川や海をうめたてない方がいいと思います。馬瀬川にいた魚やカニや虫たちはどこにいったのかなあ？

今、馬瀬川があったら、ぼくたちが遊べたかもしれないと思うと少し残念です。

① 昔の川の地図



② 現在、用水路になっている馬瀬川



③ 昭和6年(1931年)にかけられた御菌橋 (昭和45年、馬瀬川のうめたてが完成したのでこわされた)



④ 場所が移った現在の御菌橋 (後ろは、御菌村のB&Gのプールと体育館)



⑤ 昭和18年(1943年)の馬瀬川河川敷 (背景に朝熊山、人の後ろには、砂利採集のドレージャーがある)



⑥ 現在の左の写真とおなじ場所(河川敷だったところはうめたてられて御菌中学校になっている)

